



2004年4月12日

株式会社リクルートコスモス 東京支社  
常務取締役 東京支社長 木下 豊一様

社団法人日本建築家協会  
関東甲信越支部保存問題委員会  
委員長 小西 敏正

拝啓

貴社ますますご清祥のことと存じます。

さて、突然ではございますが貴社が東京都杉並区荻窪4丁目30-4で計画されております「(仮称) 杉並区荻窪四丁目共同住宅新築工事」に関し、下記のお願いをさせていただきますのでよろしくお取り計らい下さい。

当該敷地には、旧荻窪歯科医院として使用されていた建築物が現存しますが、この建築は、「静嘉堂文庫(都歴史的建物)」、「東京三菱銀行京都支店」、「横須賀鎮守府長官官舎」などを設計した建築家、桜井小太郎の設計により大正12年に竣工した西洋館で、日本建築学会の編纂した「近代建築総覧」にも掲載されている、高い文化財価値を有する可能性が十分にある建築物であると考えられます。

近隣住民、地域諸団体からも、この建物が失われてしまうことを危惧するの声が当委員会に届いております。そこで、この建造物の歴史的価値ならびに景観的価値の継承に関する貴社のお考えをお伺いする機会を是非とも設けて頂きたいと存じ、お願い申し上げる次第です。

既に当該建物の解体工事に着手される手はずを整えられているとの事と伺っております。ご多忙中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴社関係部署に適切なご指示を賜りますよう、あわせて出来る限り速やかにご対応いただけます様お願い申し上げます。また、可能であれば建物の実測調査を行う機会を与えて頂ければ幸いです。

敬具